

城北公園の整備に関する質問 打ち合わせ⇒回答は6月2日

■日時 令和3年5月24日(月)午後4時～5時30分

■場所 静岡市役所会議スペース

■参加者 緑地政策課公園活用係 2名・(仮称)城北公園をよりよくする会・自治会関係者 3人

<その1>

質問	6/2 静岡市回答文書	回答への意見
1.公園の特性・現況について		
1)公募指針には「開園からおよそ40年が経過し施設の老朽化や <u>魅力の低下</u> 、駐車場がないことからアクセスがしづらいなどの課題を抱えています」とある。「魅力の低下」という市が考えている「魅力」とは何か	平成28年度の市民ワークショップ(一般公募による市民、各区自治会連合会推薦)による城北公園の置かれている問題点として、マナー、ホームレス、野良猫、駐車場がない、暗いといった点があげられている。	<p>■市が城北公園に求めている魅力について質問したが、公園の課題が返答された</p> <p>■地区公園である城北公園に何を魅力と思っているのか知りたい</p>
2)図書館利用者以外の公園利用者数について(PFI事業の前提として利用者数の把握)	公園利用者数については入り口が数カ所あるため実数は把握していないが、「平成26年度都市公園利用実態調査報告書(妙)」より休日2,397人、平日1,891人と想定している。また、利用者アンケートを行っており、車で利用する方が半数近くいることから、車での圏域(30分、60分)の人口を把握している。	<p>■公園PFIを進めるにおいて、公園現況の基本となる利用者数を把握していないのはおかしい</p> <p>■利用者アンケートは市立図書館利用者を実施したものである。図書館利用者を公園利用者とするのは乱暴である</p>
①魅力の低下というならば利用率の変化は大きい事項である。5年間程度の利用者数の変化が分かるようなデータはないのか。	○回答無し	
3) PFI導入可能調査等事前調査について ①城北公園におけるPFIとした場合のメリットデメリットについて	市が求める駐車場施設を休憩施設等の民間施設と一体で整備できることがメリットだと考えている。また、静岡市の費用負担を軽くしながら、スピーディに事業の進捗を図ることができる。	■城北公園の貴重かつ魅力である大木の杜も伐採における価値、魅力の低下はデメリットではないのか
②公園の年間維持管理費	約32,000千円(61,317㎡)	
2.施設の整備について		
1)子ども施設・スタバの大きさ(建築面積)⇒配置図の提供	カフェ(スターバックス)約230㎡、子育て支援施設約230㎡を予定しているが、実施設計に伴い変更になる可能性がある。	
○伐採しなくても枝等の剪定を行う可能性について	○回答無し	○回答無し
2)駐車場の面積について	特定公園施設としての48台の駐車場面積は1,405㎡予定しているが、実施設計に伴い変更になる可能性がある。	

<その2>

質問	回答	
3) 24 台の駐車場はスタバの駐車場の一般利用は？	一般利用者が駐車することは構いません。ただし、特定公園施設としての駐車場と料金が異なる。	
4) 48 台駐車場の 2 時間経過後の料金	2 時間経過後の料金については事業者が検討している段階。	
5) 周辺駐車場についての考え方	民間駐車場であるため、公園を安心して利用できるように公園内に設けることとしています。	
○図書館駐車場でありながら、市の廃車置き場となっている駐車場については？	回答無し	
3.事業概要・他		
1) 整備のスケジュール	6 月末を目標に実施協定を締結する予定。	
2) 事業スキーム：設置許可使用面積及び使用料金	約 2,100 m ² の設置許可面積となり、約 250 万円の年間使用料が市の収入として入る予定です。	
3) 安東地区の自治会の説明 －「市からはクスノキ 1 本、ケヤキ 4 本しか伐採しない計画と聞いています」と自治会長らが話をしていますが、どれをさしているのか	令和 2 年 6 月に安東地区総会において事業の説明し、ご意見、質問を求めている。伐採の本数について説明したことはない。	■安東地区では 6 月 13 日には事業の説明というより事業資料の配布という印象が強い意見質問を求められたと記憶している人は皆無